

研修委員オープンキャンパスレポート

夢ナビライブ 7月9日（土） 東京ビッグサイト

「夢ナビライブ」とは？

高校生自身が「自分が本当に学びたい大学を見つけるきっかけ」。夢ナビライブならそのきっかけが見つかるかもしれません。自分が学びたい、興味がある学問、それを学べる大学のイメージをつかみやすくなり明確にすることができるとも…

会場の東京ビッグサイトの東3,4,5,6ホールを使うかなり大規模な、大学の合同ガイダンスです。

入場者のほとんどは制服を着た高校生。保護者は1割にも満たないかもしれません。この日1日で4万3千人以上の方が参加されたそうです。数字を見るだけでもどのくらいの込み具合かわかるでしょうか？

会場内は大まかに4つのブロックに分かれています。

「学問の講義ライブ」… 1～7時間目まで30分間の大学教授らによるさまざまな学問のミニ講座。（予約をすると席に座り講義などが聞けます）全部で333講義。実際の大学の講義を垣間見られ、興味があるものないもいろいろ聞きたくなります。そのなかでも保護者向けの講義も2つあり、私は河合塾で【親子で学ぶ「今どき」の大学選びとこれからの学習法】と、Benesse お茶の水ゼミナール【大学入試改革の見通しと、今後の対策法】を聴講しました。時間が短い中駆け足ながら保護者としてはかなり興味深い講義でした。今後大学受験に向けて外部検定（英検、G-TEC、TOEFLなど）の重要性や、すでに始まっている入試改革など勉強することができました。

「大学個別説明ブース」… 大学担当者による個別ガイダンス 国公立大38校、私立大学163校。各校の特色や各学部では何をするのかなど、担当者に直接話が聞けます。

「まナビステーション」… 大学教員が学問の魅力を紹介するガイダンス。「心理学」、「経済学」など学問ごとのブースに分かれどのようなことを学ぶのか具体的に聞けます。

「夢ナビ TALK」… 大学教授が学問の魅力を3分間に凝縮して行う。「学問のプレゼンテーション」です。

会場の様子を見ていて、一人で来る高校生やグループ、学校単位で来る生徒もいましたが、結局それぞれ一人一人が興味のあるところについて、終わったら SNS などで連絡を取り合流する感じです。もちろん親子回って方もいました。今回親子で参加しましたが、受付で一緒なだけで、合流したのは帰りの会場の外でした。大学の資料や話のほかにも予備校や教材などの紹介もあり、あっという間に1日が過ぎました。

気になるお昼ですが、ビッグサイト内にレストランなどもあります。大きな飲食スペースを設けているのでそこで弁当など食べてる人もかなりいました。自身のスケジュールによって用意すると思います。飲み物は必須です。

4年次で大学受験はまだ先だと実感がなかったのですが、今回の夢ナビライブ参加で少し道筋が見えてきたようにも思えます。受験の知識が何もない私でしたが、子供も含め、充実した学びの場になりました。

